



タブレット

じゅぎょう

# オンライン授業の心得






## 【授業の準備】



- ① 充電を済ませ、教科書・ノート、必要な準備をしましょう。
- ② 学校と同じように、静かに学習できる環境をつくりましょう。
- ③ 兄弟が同時に授業の場合は、離れた場所でお願います。
- ④ 5分前から参加するようにします。早すぎるとつながりません。
- ⑤ マイクはOFF (Mute)  にして、ハウリングしないようにします。
- ⑥ ビデオはON (Video)  にして、自分の顔が見えるようにします。
- ⑦ 自分の周りに映ってしまう、家の中の背景にも気を付けましょう。



## 【オンライン授業中】

- ⑧ お話をしている人だけを、画面いっぱい大きく映します。 
- ⑨ Meet は「スポットライト」、Zoom は「Speaker View」   
(複数画面にすると、気が散漫になったり、データ量も多くなり回線が重くなったりします。)
- ⑩ 先生に手元を見せる時は、カメラの背景をもどします。
- ⑪ 話す時は、手をあげて  ミュートを解除  します。
- ⑫ 声ははっきりと、ジェスチャーを交えて答えましょう。
- ⑬ 話を聞く時は、相手の話が伝わっていることを伝えるために、笑顔でうなずきながら聞くなど、反応を大きくしましょう。
- ⑭ ていねいな言葉で話しましょう (~です。~ます。~さん。)
- ⑮ 子供同士で授業以外のメッセージのやり取りはしません。 
- ⑯ 先生の指示があった場合や、授業が終了したら必ず退出します。



## 「オンライン授業の心得」

タブレットは、学校の授業等で活用する『**学校の教育機器**』です。  
家庭においても、『**児童**』のみが、学校が指示した『**学習**』のみに、使用できます。

**オンライン授業は、学校の授業と同じです。**先生の指示に従うことはもちろん、いつもの授業と同じように、学習環境を整え、ルールやマナーを守って、学習に取り組みます。

また、家庭に持ち帰った時に、私物のタブレットのように（ネット検索をしたり、動画サイトを閲覧したり、SNSに発信するなどの）**個人的な使い方をすることは一切できません。**

## 【オンライン授業の準備】

- ① 充電を済ませ、教科書・ノート、必要な準備をしましょう。  
→ 学校のチャイム着席と同じように、時間前に、準備を終えるようにします。
- ② 学校と同じように、静かに学習できる環境をつくりましょう。  
兄弟が同時に授業の場合は、離れた場所をお願いします。  
→ 家庭でも、テレビや音楽を消すことはもちろん、できるだけ静かな場所を確保します。  
同じ部屋で2人以上が授業を始めると、音声がかさねてお互いに混乱します。
- ③ 5分前から参加するようにします。早すぎるとつながりません。  
→ 接続できるタイミングは前後します。トラブルがあると大幅に遅れることもあります。
- ④ マイクはOFF (Mute)にして、ハウリングしないようにします。  
→ 自分が発言する時以外は、マイクは必ずオフにします。  
何人もが同時に話すことはできません。みんなが聞きやすくする工夫が必要です。
- ⑤ ビデオはON (Video)にして、自分の顔が見えるようにします。  
自分の周りに映ってしまう、家の中の背景にも気を付けましょう。  
→ 学校の授業と同じですので、常に先生が全員を確認できるようにします。  
ただし、自宅の部屋の様子や家族など、個人情報映らない工夫も必要です。

## 【オンライン授業中】

- ⑥ お話をしている人だけを、画面いっぱい大きく映します。  
→ Meet は「スポットライト」、Zoom は「Speaker View」にします。  
複数画面にすると気が散漫になったり、データ量が多く回線が重くなったりします。
- ⑦ 先生に手元を見せる時は、カメラの背景をもどします。  
→ 背景の設定をしたままだと、自分の手元やノートを写すことが困難です。
- ⑧ 話す時は、手をあげて、ミュートを解除します。  
声は、はっきりと、ジェスチャーを交えて答えましょう。  
→ オンラインの会話は、対面で話す時よりも、コミュニケーションが取りづらくなります。
- ⑨ 話を聞く時は、相手の話が伝わっていることを伝えるために、笑顔でうなずきながら聞くなど、反応を大きくしましょう。  
→ 大きさにうなづいたり、自分の意思を動作で伝えることが大切です。
- ⑩ ていねいな言葉で話しましょう。（～です。～ます。～さん。）  
→ 相手意識が薄れて、言葉が乱暴にならないように、気を付ける必要があります。
- ⑪ 子供同士で授業以外のメッセージのやり取りはしません。  
→ 授業以外でオンラインやメッセージ（伝言）等を発信、交わすことは厳禁です。
- ⑫ 先生の指示があった場合や、授業が終了したら必ず退出します。  
→ 授業以外で使用することができないため、必ず退出して、使用できないようにします。

◆ 約束を守れない場合は、タブレットが使えなくなります（校長先生が預かります）。

→ Smart tool を諸刃の剣にしないために「**ならぬことはならぬものです**」を徹底します。